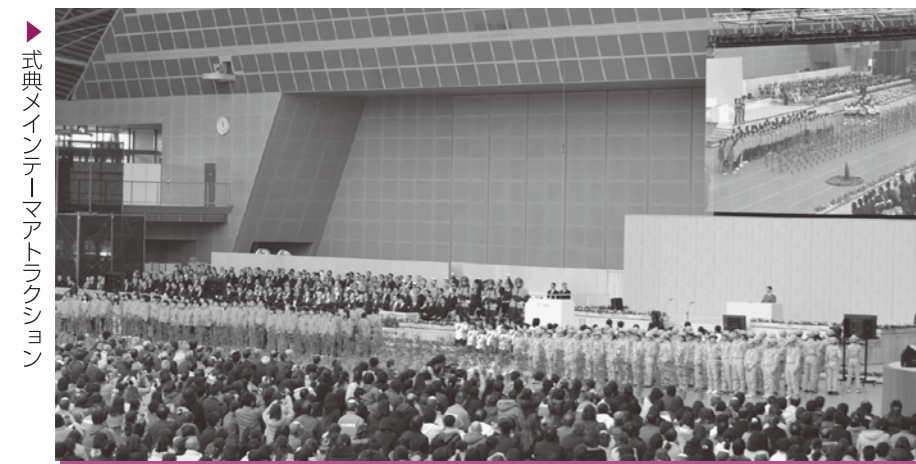


特集 第37回全国育樹祭

「お手入れ行事」が金尾山で開催されました!

11月16日、17日に皇太子殿下を迎えて、第37回全国育樹祭が開催されました。全国育樹祭とは、毎年秋に開催される国民的な緑の祭典です。全国植樹祭で天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木を皇族殿下がお手入れすることで、世代を超えて健全な森林を引き継ぐことの大切さを伝える行事です。



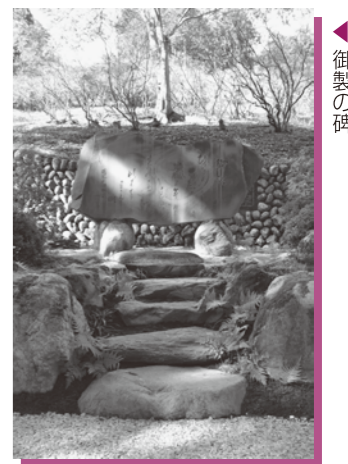
▶ 式典メインテームアトラクション

翌17日は皇太子殿下ご臨席のもと、彩の国くまがやドームで式典行事が開催され、約5,700人の方が参加しました。式典では、国土緑化に大きく寄与した個人、または団体に贈られる緑化功労者表彰が行われました。全国育樹活動コンクール団体の部では、寄居町観光協会金尾支部が農林水産大臣賞を受賞されました。同支部は、金尾山を活動拠点として地域ぐるみの育樹活動に取り組んでおり、その



▶ 左から島田町長、矢部伸昭さん、小野田君江さん、稲山議長

11月16日は快晴の秋空のもと、県内はもとより全国からお越しいただいた関係者の皆様のご参加により、金尾山で「お手入れ行事」が行われました。午後2時に皇太子殿下が到着され、上田埼玉県知事の先導により、昭和34年の第10回全国植樹祭に参加された矢部伸昭さん（当時鉢形小5年）と小野田君江さん（当時男衾中2年）に、当時の様子についてお声を掛けられました。



◀ 御製の碑

金尾山はこれまで、寄居町観光協会金尾支部をはじめとする多くの方々の緑化活動によって整備・保存されてきました。昭和34年の第10回全国植樹祭、そして今年の第37回全国育樹祭が開催された当地に、ぜひ足を運んでみてください。

問い合わせ／第37回全国育樹祭寄居町実行委員会事務局（農林課内、☎581・2121内線401）へ。



▶ 川の博物館ご視察

功績が認められてこのたびの受賞に至りました。また、埼玉県緑化等功労者として、個人の部では石渡勲さん（内宿）、稲山政治さん（金尾）、坂本全平さん（風布）、坂本守一さん（常木）、丸橋安夫さん（用土4）が表彰され、団体の部では金尾共有林組合が寄居町から表彰されました。式典後、皇太子殿下は県立川の博物館へ移られ、企画展等を視察されました。



▶ 緑の少年団へお声掛け

続いて、第10回全国植樹祭で昭和天皇、香淳皇后がお手植えされたヒノキを、54年の歳月を経て皇太子殿下がお手入れされました。お手入れの介添えは、小泉裕一朗さん（寄居中町ジュニア緑の少年団）、沼尻颯斗さん（寄居小学校緑の少年団）、馬場大樹さん（同、春山琉歌さん（折原緑の少年団）、大澤夏葉さん（男衾小学校緑の少年団）、松本凌二さん（桜沢小学校緑の少年団）の6人が務めました。皇太子殿下は、介添えを務めた少年団の皆さんに親しくお声を掛けられました。お手入れを終えた後、参加した皆さんに見送られ、金尾山から熊谷市の宿泊先へ向かう途中寄居町役場へ立ち寄り



▶ 前列：左から松本凌二さん、馬場大樹さん、沼尻颯斗さん、小泉裕一朗さん、大澤夏葉さん、春山琉歌さん、後列：各小学校の校長先生